



いま、経営はデザインする時代！

内閣府が提唱する

イノベーションの世界共通言語

経営デザインシート × ビジネスモデルキャンバスで わが社の"未来"をデザインするワークショップ

日時：2019年3月19日（火）13:00-19:00

会場：日本研修センター江坂
（吹田市江坂町1丁目13-41）

主なカリキュラム

- 「経営デザインシート」って何？
 - ・ 経営デザインシートの概要および開発の背景
内閣府 知的財産戦略推進事務局 参事官補佐 高橋 佳子 氏
 - ・ 経営デザインシート × ビジネスモデルキャンバス = 我が社の未来構想
- 経営を「デザイン」するプロセスを体験する
 - プロローグ – デザインプロセス全体を理解する – 経営をデザインする9ステップ
 - 第1幕 – 我が社のこれまでを構造化する
 - 第2幕 – 未来を感知する
 - 第3幕 – 未来の我が社を構造化する
 - エピローグ（結論） – 未来に向かう歩みを構造化する
- いざ、未来へ！
- 意見・情報交換会

お申込みはこちら



ビジネスは計画からデザインする時代へ。 未来を構想するための 効果的プロセスをいち早く体験！

ビジネスモデルキャンパス開発者の一人であるアレックス・オスターワルダー氏は、2013年来日時にかつ明言したと聞きます。

「ビジネスは、計画からデザインする時代へ！」

それから5年近く経過した2018年5月、政府の知的財産戦略本部から「経営をデザインする」というコンセプトと共に、「経営デザインシート」が提示されました。

(https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/keiei_design/index.html)

本ワークショップは、この経営デザインシートと、世界中に500万人超もの使い手を有し（strategyzer社websiteより）、今やイノベーション（ビジネスモデルデザイン）においては世界共通言語となった感のあるビジネスモデルキャンパスを連結させることで、それぞれの長所を融合し、高い成果を生み出すワークショップ（プロトタイプver.）です。

今回はそのプロトタイプをベースに、参加企業の未来構想を、ビジネスモデルデザインのプロであるBMIA会員、地域の支援機関・金融機関・行政関係者が力をあわせ支援しつつ、共にデザイン・デザインするプロセスを通じてよりよきものとして創りあげると共に、今後それぞれの活動現場にての活用につなげていただくという趣旨のワークショップといたします。

対象となる方

- 中堅・中小企業の経営者、幹部の方
- 関西の公的支援機関、地域金融機関、自治体のアツい有志
- （一社）ビジネスモデルイノベーション協会（BMIA）会員
- その他イノベーターの方（BMIA会員の紹介が必要です）

※1 機関2名まで

（全体のお申込み状況によって、1名のみでのご参加をお願いすることもありますので、あらかじめご了承ください）

※進行上、支援機関、金融機関、行政機関の方は、事前にSDGsについて概要程度の予習をしていただくと幸いです。

SDGsについては国連ウェブサイト等をご参照ください。

タイムスケジュール

13:00-18:00 ワークショップ

18:00-19:00 意見・情報交換会（実費1,000円：当日申し受けます）

※イベント当日に写真撮影を行います。本協議会ならびにBMIA、関西dラボの広報に活用することがありますのでご了承ください。

参加費

企業経営者・経営層の方

1,000円

支援機関/金融機関/行政機関の方

2,000円

その他一般参加枠

2,000円（BMIA会員の紹介が必要です）

BMIA会員

無料



お申込：<https://bmcosaka0319peatix.com>（パスワードは事務局までお問い合わせください）

問い合わせ：価値創造デザイン協議会事務局（関西dラボ内）

担当：岡田（a-okada@kdl.or.jp）